

超電導スクール2018

・実施期日 2018年12月9日(日)～12月11日(火) (3日間)

・概要

国際超電導シンポジウム (ISS2018: 12日～14日) の開催前に、若手研究者を対象に「超電導スクール2018」を開催した。

9日午前と10日は、ISSの基礎知識を習得する観点から、国内の大学や電力・メーカーの著名な先生方による講義を実施した。9日の午後は、日立製作所 日立事業所を訪問し、現場技術者との交流や超電導磁石生産設備を見学した。普段見ることのできない製造現場なので、非常に貴重な経験となったとの感想が多かった。

10日15時から、自分の研究概要を発表してもらったポスターセッションとともに、交流会を実施した。11日は、海外の大学やメーカーの著名な先生方により、英語による講義を行った。

・実施内容

○第一日【12月9日(日)】: 超電導の基礎(日本語による講義)、施設見学会

・開催場所: 産総研つくば中央 共用講堂大会議室

・参加者数: 41名

(敬称略)

(1) 8:40-10:00 Physics and Chemistry of Superconductivity

大阪大学 田島 節子

(2) 10:10-11:30 Basics of Superconductivity Electronics

名古屋大学 藤巻 朗

(3) 11:40-13:00 Fundamentals of Superconducting Wires and Tapes

九州大学 木須 隆暢

□ 施設見学会

・参加者数: 37名

・見学施設

株式会社日立製作所 日立事業所 超電導磁石生産設備

○第二日【12月10日(月)】 超電導の応用(日本語による講義)、若手ポスター発表会、交流会

・参加者数: 40名

(敬称略)

(1) 9:00-10:20 HTS Rotating Machinery (Motor and Generator)

京都大学 中村 武恒

(2) 10:30-11:30 Development of REBCO Wires with Biaxially Textured Structure

フジクラ 飯島 康裕

(3) 12:40-13:40 The direction of TEPCO aims and superconducting cable development

東京電力ホールディングス 三村 智男

(4) 13:50-14:50 Superconducting Maglev

JR 東海 北野 淳一

□ 若手ポスター発表会と交流会

・参加者：45名

・時間割（開催場所）

15:00-17:00 ポスター発表会（電気学会研究会と共催、産総研 つくば中央共用講堂）

17:00-19:00 交流会（産総研 つくば中央厚生棟）

○第三日【12月11日（火）】 超電導の最前線（英語による講義）

・参加者数：43名

（敬称略）

(1) 9:00-10:20 Fundamentals of Superconducting Single Flux Quantum Electronic
Technology Hypres, Inc. Oleg Mukhanov

(2) 10:30-11:50 Fundamentals of Superconducting Wire
Florida State University David C Larbalestier

(3) 13:00-14:20 Second Generation High-Temperature Superconductor Wires and their
Applications SuperOx Japan Valery Petrykin

(4) 14:30-15:50 HTS Roebel Cables and their AC Application
Victoria University of Wellington Nick Long

(5) 16:00-17:20 Progress on Development of Superconductors at Hyper Tech
Hyper Tech Research, Inc. Michael Tomsic



名古屋大学 藤巻 朗 教授



九州大学 木須 隆暢 教授



フジクラ 飯島 康裕 博士



J R東海 北野 淳一 博士



Hypres,Inc. Dr. Oleg Mukhanov



Florida State University Prof. David C. Larbalestier



ポスター発表会状況



ポスターセッション状況